

～乗務員用寢室のリネン交換～ 「片付けも各自で」、会社の目的は…？

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「社員からの声を踏まえて」という名の下で乗務員用寢室リネンの乗務員自身によるセットが行われています。しかし、7月上旬からはリネンのセットのみならず片付けも乗務員自身で行うこととなりました。

【会社掲示】(イメージ)

2020年6月29日

〇〇運輸区長

休養室リネン類回収方法の変更について

新型コロナウイルス感染防止の観点から、休養室ベッドのリネンを各自で毎日セットする取扱に変更しました。

これまで起床後のリネンについては、使用するリネンの会社が複数あり誤回収防止のため整備会社にリネン回収を依頼していましたが、この度リネン会社が統一されたことから、起床後のリネン回収も各自で行うこととします。

●リネンの切替え

使用するリネンの統一を行います。当区に關係する宿泊箇所は以下の通りです。

(中略)

●リネン類の回収方法の変更

〇月〇日の宿泊から、以下の取り扱いとします。

1. 指定場所からリネンを各1枚持参し、各自設置して下さい。
2. 起床後、使用済各リネンを各自で取り外し、回収指定場所へ持参して下さい。
また、回収袋が嵩張らないよう軽くたたんで下さい。
3. 使用済リネンを取り外した後は、次の方のために寝具を整えて下さい。
4. 今回の変更は、今後も継続して実施します。

◆目的は「委託費の削減」

以前、寢室リネンのセットや片付けはグループ会社に委託して行ってきました。しかし、新型コロナウイルス感染拡大防止の名の下で寢室リネンのセットと片付け、さらには寝具の整備まで乗務員が行えばグループ会社による作業は減少します。委託を解除すればその分委託費が減少し、コストダウンにつながります。コロナ禍でのコストダウンを理由に作業を現場社員に転嫁させており、私たち労働者に対して様々な不利益をもたらします。

◆労働時間の曖昧化が進んでしまう！

寢室リネンのセット・片付けは業務に必要なものです。今日までこの作業に必要な時間は「労働時間」として含まれておらず、以前と同一の労働時間内ながら多くの作業を強いられている現状です。現行の労働時間で多くの作業を行うことは極めて困難であり、労働時間外での作業も増えます。労働時間の概念が曖昧となり、不払労働の温床となりかねません！

今回の事象は労働条件の変更でありながら労働組合への提案等は一切ありません！
労働条件の変更＝提案事項です！
労働条件の一方的変更を行い、労働者に不利益をもたらす経営姿勢の是正と
現場社員に向き合い、労働組合との真摯な議論を求めます！